

## News Release

2012年12月6日  
有限責任監査法人トーマツ  
広報室：新井 香織  
Tel：03-3457-1573  
Email：[press-release@tohatsu.co.jp](mailto:press-release@tohatsu.co.jp)

### テクノロジー企業成長率ランキング 第11回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」発表

- 1位は台湾の ProCrystal Technology 収益成長率 10,028%
- 上位10社の収益成長率は5,209%、500社全体では467%
- 台湾と中国の企業がトップ5を席巻

デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(DTTL)は、12月6日、アジア太平洋地域の TMT (Technology, Media & Telecommunications) 業界における過去3年間の収益(売上高)成長率からなる成長企業500社のランキング、第11回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」を発表した。トップは台湾を拠点とし、様々なIT、照明、コンシューマーデバイス向けに半導体を製造する ProCrystal Technology で、3年間の売上高成長率は10,028%を記録した。全500社の平均売上高成長率では467%となり、昨年の476%からは微減、一昨年の374%からは大きく上回った。

デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 の DTTL リーダーおよび有限責任監査法人トーマツ パートナーの中山一郎は、「アジア太平洋地域で最も活気にあふれ、独創性に富んだ企業は、中国経済の減速、米国や欧州の景気低迷を力強い業績とともに克服しました。その功績が Fast500 プログラムのベンチマークとして刻まれることをとても嬉しく思います」と話した。

グローバル TMT インダストリーグループ マネージング ディレクターの Jolyon Barker は、「アジア太平洋地域、北米地域、EMEA 地域(ヨーロッパ・中東・アフリカ)の3地域で開催される Fast500 プログラムにおいて、我々は輝かしい業績を目の当たりにしました。特に、北米地域、EMEA 地域の受賞企業は、アジア太平洋地域が直近3決算期の売上高成長率を対象にしているのに対し、直近5決算期を対象にしているにもかかわらず、素晴らしい業績を達成しています。これはテクノロジーというものが、受け入れられ、適応しながら取り入れられていることにより、企業が堅調な成長を享受していることを示していると言えます。北米地域ではクリーンテクノロジー分野、EMEA 地域ではインターネット分野が拡大しており、アジア太平洋地域においては、家庭用電化製品、スマートフォンやタブレットの普及により、半導体、インターネット分野が引き続き上位3位にランクインしました」と話した。

ランキングの発表式は6日香港で行われ、各国の上位企業を招いた夕食会を開催するなど、国を越えた受賞企業同志の交流の場となった。

※参加国：オーストラリア、中国(香港・マカオを含む)、インド、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、台湾

#### <2012年 デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 の上位10社>

順位	企業名	所在地	Web サイト	事業内容	成長率
1	ProCrystal Technology Co. Ltd.	台湾	<a href="http://www.procrystal.com.tw/">www.procrystal.com.tw/</a>	サファイア基板(サファイアウエハ)の製造・販売	10,028%
2	Vipshop Holdings Ltd.	中国	<a href="http://www.vipshop.com">www.vipshop.com</a>	フラッシュマーケティング Web サイト VIPshop の運営	7,998%
3	Gamewave Group Limited (PRC)	中国	<a href="http://www.gamewave.net">www.gamewave.net</a>	中国最大級の Web ゲーム・プロバイダ	6,214%
4	Online Recharge Services Pvt. Ltd.	インド	<a href="http://www.RechargeItNow.com">www.RechargeItNow.com</a>	プリペイド携帯&DTHのリチャージサービス	5,227%
5	Brightek Optoelectronic Co., Ltd.	台湾	<a href="http://www.brightekled.com">www.brightekled.com</a>	LED 製品の研究開発・製造・販売	4,719%
6	C Media Limited	中国	<a href="http://www.cmmobi.com">www.cmmobi.com</a>	モバイルビデオの分野における技術の研究開発と事業運営	4,517%
7	gumi Inc.	日本	<a href="http://gu3.co.jp">http://gu3.co.jp</a>	モバイルオンラインゲームの企画・開発・運営	3,950%
8	Nazca Co.,Ltd.	韓国	<a href="http://www.nazca.co.kr">www.nazca.co.kr</a>	モバイルゲームや携帯ゲーム機のタイトル開発	3,841%
9	Beomjin Co.,Ltd.	韓国		変速機のコネクタを中心とした自動車部品の製造	2,846%
10	EROAD	ニュージーランド	<a href="http://www.eroad.co.nz/">http://www.eroad.co.nz/</a>	Web アプリケーションを使用した輸送サービス	2,746%

■上位 500 社の全ランキングは、<http://www.deloitte.com/fast500asiapac> (英語)をご覧ください。

今年、アジア太平洋地域のテクノロジー企業として 1 位となった ProCrystal Technology は、強力な研究開発力、着実な本業での成長、生産ラインを横断したワンストップのショップサービス提供による競合との明確な差別化が成功の要因であった。ProCrystal Technology の代表である Chang Guo-Rei 氏は、「イノベーションと絶え間ない改善が我々の基本的価値観である。今後も計画達成に向けて、新たにサファイアに関連する製品を開発し、日本、韓国、北米といった新市場を拡大していく」と話した。

また Chang 氏は成功した要因が、8 インチのサファイアインゴットとウエハーが台湾に導入されたこと、これをきっかけに、台湾政府経済部からイノベーションアワードを受賞したことを挙げ、レンズカバーやスクリーン保護といった、その分野においてこれまでにない利用方法を考え出すことで、成長を続ける余地はまだあると語った。

## <2012 年度ランキングより>

### 売上高成長傾向

500社全体の3年間の平均売上高成長率は467%となり、昨年の476%から微減した。上位5社の平均売上高成長率は6,837%を記録し、500社全体の売上は力強い成長を見せている。売上規模では10億米ドル以上は14社(昨年は8社)、5,000万米ドル以上1億米ドル未満は78社(昨年は44社)と増加した一方、1,000万米ドル未満は177社(昨年は207社)と減少し、2010年度の175社に戻る結果となった。

### 国別傾向

昨年の国別 1 位の台湾は、引き続き中国をおさえ、今年度も国別企業数でトップとなった。ランキング 1 位の ProCrystal Technology や、5 位となった Brightek Optoelectronics (昨年 8 位)が上位にランクインするなど、全体では昨年の 133 社と同様の 130 社となった。中国は 500 位以内に 103 社が入賞し、2 位となった。フラッシュマーケティングサイトを運営する Vipshop が 7,998%で 2 位、オンラインゲーム開発の Gamewave Group が 6,214%で 3 位を受賞した。韓国はトップ 10 内に 2 社がランクインするなど、71 社で国別では 3 位となった。オーストラリアは 60 社で、インドは 4 位にランクインした Online Recharge Services をはじめ全体で 55 社となり、ニュージーランドはその小さな市場にもかかわらず EROAD が 10 位にランクインするなど全体で 45 社となった。日本企業は 7 位にランクインした gumi を含み、全体で 26 社の受賞となった。

### 業種別傾向

半導体/部品/電子機器分野は160社となり、昨年の166社からは微減となったが、2010年実績の77社からは依然として倍以上の水準で、業種別トップを維持しており、ランキング1位のProCrystal Technologyや5位のBrightek Optoelectronicなどが上位に入賞した。ソフトウェア分野は119社となり、昨年の87社から大きく増加し、2位となった。

インターネット分野は、個人消費の低迷により、昨年の92社から85社と減少したが、中国のVipshopとインドのOnline Recharge Servicesがトップ5にランクインした。

通信/ネットワーク分野は40社で昨年に続き業種別4位、バイオテクノロジー/製薬/医療機器分野が33社で5位となった。コンピュータ/周辺機器分野は25社、グリーンテクノロジー分野は19社となり、昨年とほぼ同数となった。メディア/エンターテインメント分野はGamewave Groupが企業別トップ5に入るなど、19社がランクインした。

### 受賞企業の上場指数

非公開企業が 305 社となり、昨年の 291 社から増加した。公開市場の不安定が続く中、上場企業は昨年の 209 社から 195 社まで減少した。

## <2012年 デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 を受賞した日本企業 26社>

日本からは26社がランクイン。最上位は売上成長率3,950%を達成したモバイルオンラインゲームの企画・開発・運営の株式会社 gumi の7位だった。その他、住宅地盤の高度再解析サービスの地盤ネット株式会社が2,014%で16位、モバイルエンターテインメントプラットフォーム運営の株式会社モブキャストが898%で53位となった。事業領域ではモバイルアプリ開発等の「ソフトウェア」および「インターネット」関連の企業が中心となっており、また、全 Fast500 受賞企業の三分之一を占める「半導体・部品・電子機器」関連の企業は含まれていない結果となった。

順位	企業名	事業内容	事業領域	成長率
7	<a href="#">株式会社 gumi</a>	モバイルオンラインゲームの企画・開発・運営	コンテンツ	3,950%
16	<a href="#">地盤ネット株式会社</a>	住宅地盤の高度再解析サービス「地盤セカンドオペニオン®」	コンテンツ	2,014%
53	<a href="#">株式会社モブキャスト</a>	モバイルエンターテインメントプラットフォーム「mobcast」の運営	メディア/エンターテインメント	898%
144	<a href="#">株式会社 UBIC</a>	リーガルテクノロジー関連事業(e ディスカバリ事業他)	コンピュータ/周辺機器	442%
177	<a href="#">株式会社エスキュービズム(*)</a>	EC・O2O ソリューション事業、「会社なび」就活支援事業等	インターネット	361%
179	<a href="#">グリー株式会社(*)</a>	SNS「GREE」及びソーシャルゲームの開発・運営	インターネット	360%
184	<a href="#">パスクリエイト株式会社</a>	Web メディア、Web サービスの企画・開発・運営	メディア/エンターテインメント	336%
203	<a href="#">株式会社エイタロウソフト(*)</a>	モバイル及び Web コンテンツの開発・運営	コンテンツ	289%
256	<a href="#">株式会社エージェントゲート</a>	アドテクノロジーを中心としたソリューション事業	インターネット	216%
268	<a href="#">株式会社ドリコム</a>	ソーシャルゲームを始めとしたネットコンテンツの企画、運営	コンテンツ	204%
299	<a href="#">株式会社スリー・ディー・マトリックス(*)</a>	マサチューセッツ工科大の発明を用いた医療用バイオマテリアルのグローバルな製品開発	医療機器	176%
323	<a href="#">トレンダーズ株式会社(*)</a>	ソーシャルメディアマーケティング事業	インターネット	159%
337	<a href="#">株式会社 Speee(*)</a>	SEO 事業/パーティカルメディア事業/スマートフォンアプリ事業	インターネット	150%
343	<a href="#">イー・アクセス株式会社</a>	ブロードバンド IP 通信サービス	通信	147%
350	<a href="#">株式会社カヤック(*)</a>	日本的面白コンテンツ事業	コンテンツ	145%
362	<a href="#">株式会社シャノン</a>	マーケティング クラウドアプリケーション	ソフトウェア	139%
370	<a href="#">株式会社じげん(*)</a>	日本最大級のライフメディアプラットフォーム事業	インターネット	135%
393	<a href="#">株式会社ネオ・モルガン研究所</a>	微生物育種と発酵技術で地球環境問題の解消に貢献	グリーンテクノロジー	125%
396	<a href="#">株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング(*)</a>	再生医療の産業化をめざすメーカー型のバイオベンチャー	医療機器	124%
405	<a href="#">アブラハム・グループ・ホールディングス株式会社(*)</a>	富裕層組織「ゆかし」、自分年金支援サービス「いつかはゆかし」	メディア/エンターテインメント	120%
417	<a href="#">株式会社コマース 21</a>	EC サイト構築を中心とした EC ソリューションとサービスの提供	ソフトウェア	115%
432	<a href="#">ペットゴー株式会社</a>	ペットのオンラインドラッグストア「ペットビジョン」の運営	インターネット	110%
441	<a href="#">株式会社ブレインパッド(*)</a>	データ活用支援及びデータマイニング・最適化技術を用いたサービスの提供	通信	108%
460	<a href="#">株式会社アクトコール</a>	住生活に関連する総合アウトソーシング会社	コンテンツ	102%
465	<a href="#">株式会社豆蔵ホールディングス</a>	IT コンサルティング、システム受託開発、半導体技術サービス	ソフトウェア	101%
472	<a href="#">株式会社リブセンス(*)</a>	求人情報・不動産情報・中古車情報をはじめとするインターネットメディアの運営	インターネット	98%

(\*)2011年 Fast500 受賞

## 【デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 とは】

「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」は、アジア太平洋地域の TMT (Technology, Media & Telecommunications) 業界における企業の売上高成長率によるランキングを発表するもの。主な対象業界は通信、ネットワーク、コンピュータ/周辺機器、インターネット、半導体、電子部品、電子機器、ソフトウェア、コンテンツ、バイオテクノロジー、製薬、医療機器、グリーンテクノロジー、メディア/エンターテインメント。直近3年間の売上高成長率を対象とする。

「デロイト テクノロジー Fast 500」プログラムは、1995年から北米で実施しており、ヨーロッパ、アジア太平洋地域においても最も急速に成長している企業500社の努力を称え、成長中のテクノロジー企業の知名度を世界に高める支援を目的に、2002年から開始した。

## 【本プログラムで開示されている情報について】

この情報は、集計に当たり正確を期しておりますが、企業からの回答をそのまま集計し反映したものであり、有限責任監査法人トーマツやデロイト トウシュ トーマツ リミテッド は、明示または黙示を問わず、これらの情報の正確性などについて何らかの意見を表明したり、または内容を保証したりするものではありません。

■「アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」の詳細は、[www.deloitte.com/fast500asiapac/](http://www.deloitte.com/fast500asiapac/) よりご覧いただけます。

【ご参考】2012 年北米地域テクノロジーFast500 詳細 [www.deloitte.com/us/fast500/](http://www.deloitte.com/us/fast500/)

2012 年 EMEA 地域テクノロジーFast500 詳細 [www.deloitte.co.uk/fast500emea/](http://www.deloitte.co.uk/fast500emea/)

トーマツグループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそれらの関係会社(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング株式会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー株式会社および税理士法人トーマツを含む)の総称です。トーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各社がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー等を提供しています。また、国内約40都市に約6,800名の専門家(公認会計士、税理士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はトーマツグループ Web サイト([www.tohmatsu.com](http://www.tohmatsu.com))をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、税務、コンサルティングおよびファイナンシャル アドバイザリーサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)およびそのネットワーク組織を構成するメンバーファームのひとつあるいは複数を指します。デロイト トウシュ トーマツ リミテッドおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。その法的な構成についての詳細は [www.tohmatsu.com/deloitte/](http://www.tohmatsu.com/deloitte/) をご覧ください。

---

第11回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」において405位にランクインしたアブラハム・グループ・ホールディングス株式会社について、本プログラムの目的に照らして不相当であると判断される事実が発覚したため、受賞を取り消しました。これに伴う他企業のランキングに変更はありません。(2013年10月11日)